

## 図書室より「新着図書」のお知らせ



### 一般書

#### 『ぼんぼん彩句』 宮部みゆき

俳句と小説の新しい出会い。17音の奥に潜む繊細で彩り豊かな12の物語。  
宮部みゆきが深い洞察力と鑑賞力で12の俳句から紡ぎだした玉手箱。

#### 『黄色い家』 川上未映子

十七歳の夏、「黄色い家」に集った少女たちの危険な共同生活は、ある女性の死をきっかけに瓦解し……。人はなぜ罪を犯すのか。世界が注目する作家が初めて挑む圧巻のクライム・サスペンス。

#### 『踏切の幽霊』 高野和明 第169回直木賞/ミネート

マスコミには、決して書けない事がある—  
都会の片隅にある踏切で撮影された、一枚の心霊写真。同じ踏切では、列車の非常停止が相次いでいた。雑誌記者の松田は、読者からの投稿をもとに心霊ネタの取材に乗り出すが、やがて彼の調査は幽霊事件にまつわる思わぬ真実に辿り着く。

### 児童書

#### 『かいけつゾロリ いきなり王さまになる？』 原ゆたか

かいものからもどってきた/シシのことばづかいやこうどうが、なんだかへんだ。たべものをそまつにするし、もんくばかりいっている。それどころか、とうとうじぶんは王さまだといひだすしまつ。ゾロリとイシシがしんぱいになってしらべてみると、おしろにはちゃんと王さまはいるというではないか。だったら、ここにいる/シシはいったいだれなの？ そして、ほんものの/シシはどこにいったんだ？

\* 新着本の貸し出しと予約受付開始は8/1(火)からです。

\* 新着本の貸し出しは、1人1冊。(上下巻は一緒に貸し出しできます)